

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年3月21日

団体名 食アレスマイルネット

代表者 栗田 洋子

構成員 7 人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は食物アレルギー啓発絵本を使った食物アレルギー啓発活動を行うことにより、みんなと一緒の物が食べられない子どもたちの精神的負担を軽くすること、苦しんでいる人々が生きやすい社会作りを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
2023. 10.15	悠紀の里	市民(参加者)		5	ゆきファミリーパーク2 ブース展示・読み 聞かせを行なった	食物アレルギーについて 絵本を通じ知る事が できた。
2023. 11.18	りぶら	市民(参加者)		4	おがき子育て2会議 2.ブース展示・読み聞 かせを行なった	〃
2023 11.25	おんさきかん	市民(参加者)	18	5	思いやりの心育ひ読 み聞かせ会・表紙 配布(独自企画)	食物アレルギーについて 詳しく学ぶことで本人 周囲に生かす事ができる
2024. 1.21	〃	市民(参加者)	32	6	思いやりの心育ひ読 み聞かせ会・表紙 配布(独自企画)	〃
2024. 1.28	音美ヶ丘 会館	市民(参加者)		3	おがき子育て防災 マルシェブース展示 読み聞かせ(1面)	食物アレルギーについて 絵本を通じ知る事が できた

※1 公益 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2 会員 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

食物アレルギーについてはまだまだ知られていないことも多い。絵本を通じ食物アレルギー啓発活動を続けることは、事故の起りにくい環境を作り、患者の精神的負担を軽減することにも繋がる。今年度独自に作り上げた表紙カードは緊急時・災害時に役立つものであるが非常時に役立つには認知度を上げておく必要がある。今後も継続し動くことが大切だと感じている。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。